

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392500233
事業所名	グループホーム ふくふくのさと

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地域の小学校の運動会に招待され、生徒や同日参加の老人会と交流している。 地域住民との友好的関係を築くよう、地域の草刈清掃の参加や日常的に挨拶を交わすよう努めている。 踊り、カラオケ、尺八、太鼓、紙芝居等、利用者を楽しませてくれるボランティアグループ「幸の会」の来訪も増えてきた。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	既定の開催回数には達していないが、家族、行政、地域、そして知見者の参加を得て、それぞれの立場からホーム運営に関わる報告や積極的な意見交換を行い、利用者のより良い生活に向けて成果をあげている。	×
重点項目③		評価
	運営推進会議にはホームとの意見交換のみならず、家族から行政への相談や意見交換が行われている。 市の主催する研修などに積極的に参加し、協力関係は良好である。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族が日常的にホームを訪れており、夏祭りには、全ての家族が集まった。 職員は気さくに家族に話しかけ、意見を聞くように努めている。 ホームの行事には多くの家族の参加があることから、意見を表す機会は多くある。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		×

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	-	-	×	×		

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。